



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員数 455人
 コメディカル 336人
 医師 119人
 管理栄養士派遣登録数 34人

《目次》	
第7回日中友好糖尿病シンポジウムに参加して	和田 幹子先生……Page 1
片山先生TV出演、研究会開催情報……	Page 2
多摩糖尿病チーム医療研究会報告他……	Page 3
年間スケジュール、事務局よりお知らせ……	Page 4

～第7回日中友好糖尿病シンポジウムに参加して～

日本看護協会 和田 幹子

2004年11月、中国・桂林で開催された第7回日中友好糖尿病シンポジウムに患者さんと医療スタッフ総勢13名で行ってきました。これまで、ウォークラリーやサマーキャンプへの参加経験は何度もあるのですが、患者会の海外旅行は初めてで、ちょっと緊張しながらの参加でした。

桂林は中国屈指の景勝地で、初日と2日目は、水墨画のような景色を眺めながらの「漓江下り」などの観光を楽しんで参加者同士の交流を深めつつ、シンポジウムのレセプション等に参加をしました。

メインの中国の糖尿病患者さんとの交流は、特に思い出深いものとなりました。中国人民第二病院の医師と患者さん（約30名）の歓待を受け、食事をともにしながら、身振り手振りで楽しく会話してきました。中国の食品交換表には、日本ではあまりみかけない「西葫芦」「蒜菜」などの野菜や「玉米」など、初めて見る食品が沢山掲載されていましたし、早朝から多くの方が太極拳をやっている光景をみました。同じアジアでも、生活や文化が違っていると、普段の食事や運動も違うことを実感し、とても興味深かったです。

中国の看護師と療養支援について対話ができ「中国では糖尿病患者が急増しているので、医師の指示を受けることで精一杯です」という話を聞きました。日本でも、それぞれの職種の専門性を生かした療養支援ができるようになってからまだ浅く、同様の悩みを抱えている医療スタッフは多いと思います。また、NPO法人西東京臨床糖尿病研究会の地域ネットワークのような活動について、国や民族の枠を越えて情報交換できれば、お互いに有意義なのではないかと思っています。次の機会には、西東京の医療スタッフや患者さんとも是非一緒に参加して、糖尿病の療養支援をグローバルな視点から眺め、ディスカッションしてみたいと考えています。



当研究会会員のかたやま内科クリニックの片山隆司先生が
「NPD-TV講演会2004」にご出演になり、当研究会をご
紹介くださいました。

かたやま内科クリニック 片山 隆司

平成16年12月15日（水）、武田薬品工業（株）主催の「NPD-TV講演会2004」に講師として出演いたしました。この番組は東京・名古屋二元中継で、全国80拠点、約2500人の主として開業医若しくは今後開業予定のDr.を対象にこれからの治療や経営に役立つテクニックを身につけて頂くスキルアップ・セミナーです。

私に与えられたテーマは「糖尿病診療に積極的になるために～よりよいコミュニケーションがクリニックの評判を呼ぶ」であり、糖尿病患者の激増する社会情勢とそれを取り巻く医療環境。数々のEBMからみた糖尿病への早期・軽症からの積極的介入の必要性やそれに伴う経営的メリット。そして今後の非専門医の先生方の役割と、ともすれば敬遠されがちな糖尿病診療を武器にするためのノウハウを述べました。更にその一環として病診連携の重要性を強調し、実例としてNPO法人西東京臨床糖尿病研究会の活動内容を取り上げました。

反響は非常に大きく、同研究会の活動の詳細や加入方法についての質問が多数寄せられました。

・ 研究会・研修会開催のお知らせ ・

第10回 薬診連携部門インスリン研究会

日 時：平成17年2月26日（土）
19:00～21:30

場 所：武蔵野スイングホール
レセプションホール
（武蔵野市境2-14-1）

参 加 費：500円

申込方法：勤務先、所属、氏名、連絡先
明記の上ファックスで下記宛
までお申込みください。

ノボノルディスクファーマ(株)
担当者：加藤・中新井様宛
ファックス番号：042-362-1602

〔プログラム〕

総合司会 伊藤クリニック 院長 伊藤 眞一先生
特別講演 立川相互病院 住友秀孝先生 他
※プログラム詳細は決定次第ホームページ（最新情報）にアップいたします。

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位：申請予定

第10回 東京都糖尿病協会多摩ブロック糖尿病教室

第11回 西東京糖尿病患者会連合特別講演会
合同開催

日 時：平成17年3月5日（土）
14:00～16:30

場 所：小平市民文化会館
「ルネこだいら」中ホール
（小平市美園町1-8-5）

参 加 費：無 料

申込方法：事前申込不要

〔プログラム〕

『糖尿病研究の最前線と治療への応用』

東京大学大学院医学系研究科 門脇 孝先生

『みんなで長生きしよう・糖尿病とともに』

～高齢者における糖尿病療養について～

東京都多摩老人医療センター 中野 忠澄先生

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位：1単位

・ 第17回 多摩糖尿病チーム医療研究会の報告 ・

平成16年12月8日 立川市女性総合センター・アイムに於いて開催されました。

今回は、多摩エリアの先生方から演題を発表して頂くのではなく、全国的にCSII療法でご高名な山梨大学医学部第3内科教授の小林哲郎先生、看護師長の有田明美先生をお招きいたしまして、「CSII療法の理論と現実 ―看護師の立場から―、―Dr.の立場から―」とそれぞれの立場でのご講演を頂きました。

CSII(Continuous Subcutaneous Insulin Infusion)療法は、インスリン持続皮下注入療法と呼ばれ、微量の超速攻型もしくは速攻型インスリンを小型ポンプにより皮下組織に持続的かつ生活パターンに合わせて注入し、血糖コントロールを行う治療法であり、参加者はその理論と現実について熱心に勉強されました。



・ 第12回多摩糖尿病チーム医療研究会・薬剤師分科会の報告 ・

平成16年12月16日 国分寺Lホールに於いて開催されました。

第一部は、滝山病院管理栄養士渡部一美先生より「糖尿病と健康食品」との演題で、健康食品との付き合い方や、患者様から話をうまく引き出せるような関係を築くことの大切さを栄養士の立場からご講演頂きました。

第二部は、滝山病院薬剤師田島満子先生より、「糖尿病ケトアシドーシス」と「糖尿病壊疽による下肢切断患者」の症例提示をして頂き、コメンテーターには多摩みなみクリニック院長宮川高一先生をお招きし、参加者全員のグループディスカッション形式で症例を検討致しました。グループでの熱心な話し合いの後、全体での意見交換が活発に行われ、ポイントごとに宮川先生より症例を様々な角度から考えて、薬物療法及び薬剤師としての患者への接し方、医療のあり方を御講演頂きました。





年間スケジュール

平成16年度 西東京糖尿病療養指導士認定試験

※申込みは締め切りました。

日 時 : 平成17年 2月13日(日) 9:30~14:30

場 所 : 亜細亜大学(JR武蔵境駅北口徒歩12分)

※受験申込者には受験票を送付済み

すべて現時点での情報
となりますので、追加変
更がありましたら、順次
掲載いたします。

第59回 実践栄養指導勉強会

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

日 時 : 平成17年 2月25日(金) 18:45~20:15

場 所 : グリーンボイス 一階(東村山市萩山町3-21-2 緑風荘病院内)

参加費 : 実践栄養指導勉強会会員:無料 非会員:500円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位:申請予定

第10回 薬診連携部門インスリン研修会 (詳細2ページ)

※事前申込みが必要です。事前申込のない当日参加不可。

日 時 : 平成17年 2月26日(土) 19:00~21:30

場 所 : 武蔵野スイングホール レセプションホール (JR武蔵境駅北口徒歩2分)

参加費 : 500円

申込方法 : ノボノルディスクファーマ(株) 担当者までファックス送付(2ページ参照)

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位:申請予定

第10回 東京都糖尿病協会多摩ブロック糖尿病教室

第11回 西東京糖尿病患者会連合特別講演会

合同開催

(詳細2ページ)

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

日 時 : 平成17年 3月 5日(土) 14:00~16:30

場 所 : 小平市民文化会館 「ルネこだいら」中ホール(西武新宿線小平駅南口徒歩3分)

参加費 : 無料

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位:1単位

平成16年度 西東京糖尿病療養指導士認定式

※認定試験合格者のみご案内します。

日 時 : 平成17年 4月5日(火) 19:00~21:00

場 所 : 立川アイム(JR立川駅北口徒歩7分)

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 第37回 例会・総会

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

日 時 : 平成17年 5月28日(土)

場 所 : 小金井公会堂(武蔵小金井駅徒歩3分)

参加費 : 会員:無料 非会員:1,000円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位:申請予定

※日本糖尿病療養指導士認定更新単位:申請予定

<事務局よりお知らせ>

事務局では会員の皆様のご寄稿を募集いたしております。連絡先明記の上、ファックス、郵送又はメールで事務局までお送りください。後日こちらからご連絡申しあげます。皆様からいただきました原稿は投稿コーナーに掲載させていただく予定でございます。



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

〒185-0012 国分寺市本町3-10-22 オリントプラザ402 TEL:042(322)7468 FAX:042(322)7478

http://www.nishitokyo-dm.net E-mail:w_tokyo_dm_net@ybb.ne.jp